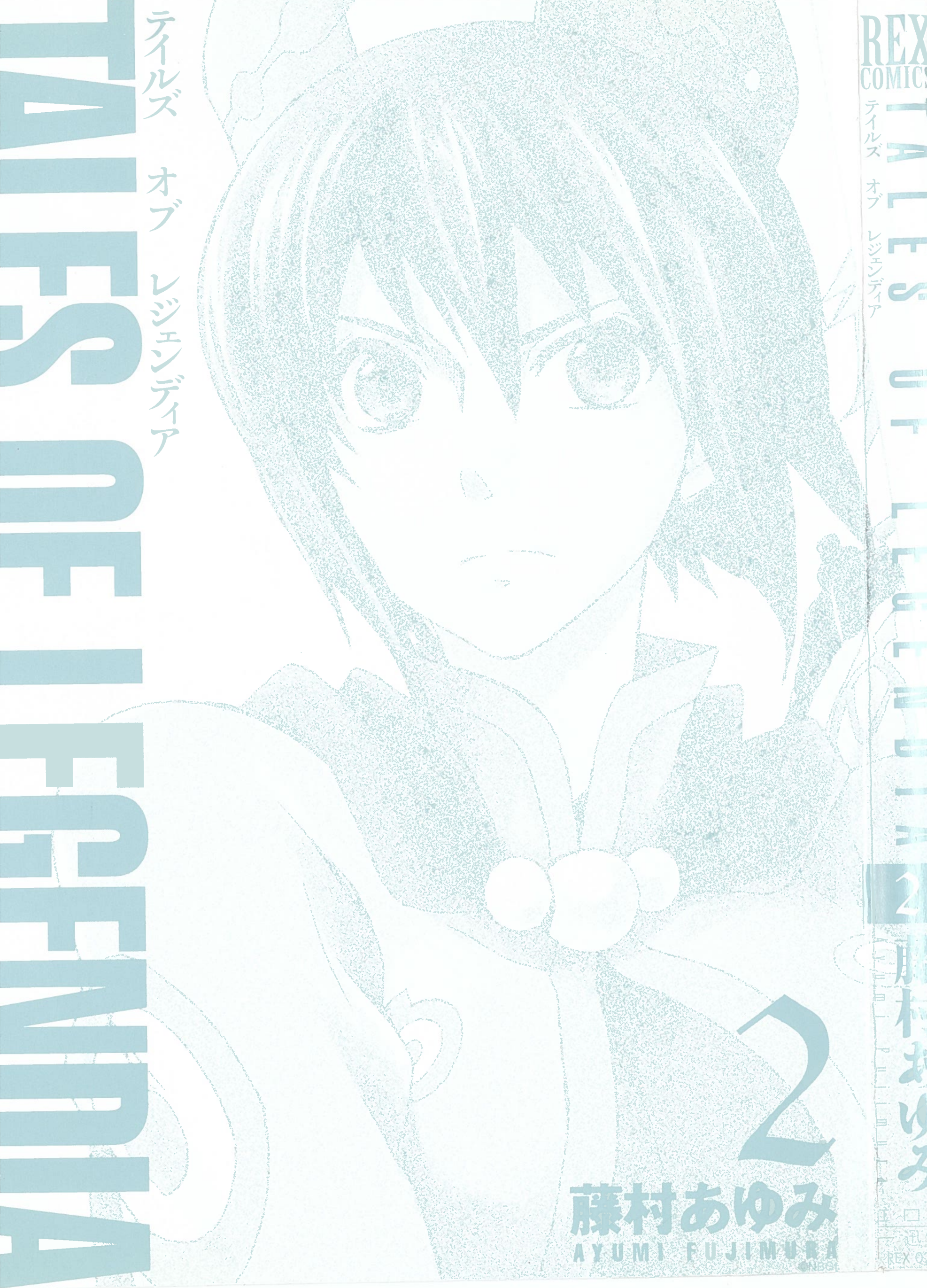

REX COMICS
TALES OF LEGENDIA
テイルズ オブ レジェンディア
©NBGI
2
藤村あゆみ
Ayumi Fujimura
REX COMICS
TALES OF LEGENDIA
テイルズ オブ レジェンディア
2
藤村あゆみ
Ayumi Fujimura

COMMENT



藤村あゆみ
AYUMI FUJIMURA

一巻が駆け足だったのに比べて
若干ゆっくりめになりました。
登場キャラが増えてきて
みんなあっちにいったり
こっちにいったりしてくれます。
まとまってくれるかな…?!


TALES OF LEGENDIA
テイルズ　オブ　レジェンディア
2
藤村あゆみ
AYUMI FUJIMURA
©NBGI
REX COMICS
テイルズ　オブ　レジェンディア
TALES OF LEGENDIA
2
藤村あゆみ
REX


TALES OF LEGENDIA
テイルズオブレジェンディア
©NBGI
2 藤村あゆみ



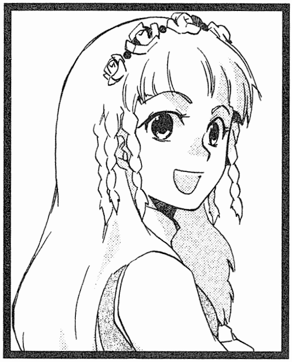
Contents


©NEGI
TALES OF LEGENDIA
テイルズ オブ レジェンディア
2 藤村あゆみ
AYUMI FUJIMURA

◇Characters & Story◇



◀セネル・クーリッジ
本作品の主人公で、アーツ系の爪術士。妹を狙う敵から逃れ、彼女を守るために戦っている。



シャーリィ・フェンネス▲
セネルの妹で、煌髪人。強大な力を秘める「メルネス」でもあり、それ故、敵に狙われている。



ウィル・レイナード▶
灯台の街・ウェルテスの博物学者で、保安官を兼任。ブレス系の爪術士。



クロエ・ヴァレンス▶
騎士の名門の出で、アーツ系の爪術士。正義感が強いが、無鉄砲な行動が多い。



◀ヴァーツラフ
クルザンド王統国の第三王子。「メルネス」を手に入れて「遺跡船」の力を己のものにしようと目論む。

セネルとシャーリィの兄妹は運命の導きにより、古代技術によって作られた「遺跡船」に漂着。そこでウィル、クロエに出会い、行動を共にするようになる。だが、「メルネス」の力を狙うヴァーツラフにシャーリィが囚われてしまい……。


Chapter.5
新たな出会い



お前はついてくるな――…
なんだよ…それ
なんなんだよっ


俺は助けてくれなんて一度も言ってないし
迷惑してたのはこっちだ！
イライラ
ムカッ
チャリ
最初から一人で行動するほうが都合がいい
一人で…


ここはどこなんだ――!!
ずご…ん
あいつらっ
いきなりこんな場所に置きざりにしやがって!
遺跡船の地理なんてわからないぞっ
どうしろっていうんだ
そうか…俺
この船をまだ一人で歩いたことがないのか
ウェルテスの街に行った時も
山賊のアジトに行く時も


一人になれて都合がいいだって？
しーん
ぞっ
この感じ…覚えがある
…一人で…
一人で――…


わーーっ!!!
ちょっとちょっと〜〜!!!
!!?
おおっ
あんたっ
いいところにっ!
か弱き少女のピンチにタイミングよく現れるなんてあんたついてるぅ〜
はっ
はあ!?


ちょお〜っとだけ時間稼いでねっ!
かわい〜女の子の頼み聞いてくれるよね
なんとかしてあげたい〜とか思っちゃうよね
思わない
なんだ お前
うわ! 冷たいなぁ!
すぱん、
思おうが思わなかろーが任せたから!
よろしく!
おい…
うわぁっ


なんでこうなるんだよっ
クーリッジのやつ…
大丈夫だろうか
気になるのか？
！
ばっ…ばかを言うな！あんなやつ…！
この森は広くはないし抜ければ街はすぐそこだ
魔物もあいつの腕なら心配ないだろう
しかし…シャーリィが本当にメルネスだったなんて…
普通の女の子にしか…見えなかった…


水の中で髪が光ったりしていたがな
う
海水に浸かると体調を崩す特異体質だったがな
ううっ
それでもヤツが違うというのならそれ以上何も言うつもりはなかった
彼女を守ろうと必死なことだけは痛いほど伝わってきたからな
あいつが大切な妹を守れるのかどうか…見届けたかったものだが
本当に…メルネスとさらに一国の軍隊が絡んでいるなら話は別だ
目先の感情に囚われ冷静な判断のできんヤツと行動はできん
!
そうだ！ヴァーツラフ…！


遺跡船でメルネスを
手にしていったい何を
考えてるんだ！
レイナード！
なんとしてでもやつの
もくろみを阻止するぞ
そうか…クロエの
祖国は今まさに
クルザンドと
交戦中なのだったな
！
どうして私が
ガドリアの
出だと？
ヴァレンス家と
いえば
聖ガドリア王国の
名門騎士の家名
噂くらいは
耳にした
ことがある
…そうか…
我がヴァレンスの
名は…
かくも広く
知れ渡って
いるのだな…


クロエ
戦時に騎士が国を離れるなどよっぽどの理由があるのではないか？
シャーリィを追っていて大丈夫なのか
私も十分…目先の感情に囚われているな
何？
いや ここまで来て見過ごせない！
それに
きゅ…
私の目的もきっと同じ場所にある


くらえっ
オオオオオオオ
……くそっ
効いてるのかよ…!?
拳じゃ致命傷にならない
ブレスが…あれば…
ウィルの——…


悠遠を支えし偉大なる王よ
!!?
地に平伏す愚かな贄を
うわっ
喰らい尽くせ！


いっけぇ〜〜〜っ!!




しょーり
しょーり～～!
きょっおも冴えてる
あたしのブレス～～!
なんだあんた
爪術士だったの!
先に言ってよも～
そっ
それはこっちの
セリフだ!!
ブレスが使えるのに
他人を巻き込むな
よ!
ちっちっち
わかって
ないなぁ～


壁役がいないと落ち着いて詠唱できるわけないじゃ〜ん
これだからアーツ系は!
威張るな!
俺が一般人だったらどうするつもりだったんだ
やっぱさ!人は助け合わないとダメだよね?
仲間がいるって心強いよね!?
……
——とゆーわけで!あんたあたしの…
!
それっ
シャーリィのブローチだ…!
お前…これをどこで…



どさくさに紛れてどこ触ってんだこのエロ男！
なっ…わざとじゃない！それよりそのブローチ…
むっき〜〜なんだその態度は！それが乙女の胸を触った男のセリフかあっ
わかったあんたってばそっち系!?
そっち系ってなんだ！
触りたくて触ったんじゃない！
誰が平坦だって誰がまっすぐだって!?
あたしだって強く生きてるんだよ〜
なっ…なんでもいいからそれを返…してくれっ


ダメ
!
助けてもらっちゃったのに悪いんだけど～
この石 あたしが長年探してたお宝に似てるっぽいんだよね
簡単には引き渡せないな～
お宝？
ふっふっふ よくぞ聞いてくれました！
あたしはノーマ・ビアッティ！
何を隠そうすご腕トレジャーハンターよ！
money
Treasure


そんなことは聞いてない
すっぽん
え～～
聞いてよ～
それはもともとシャーリィのだ
返せ
ねっねっ
そんなことよりさあ！
爪術士同士仲良くしようよ～♡
ずいっ
冗談じゃない
ブローチ諦める？
ぐっ
……
分かった 諦める


だけどそれを拾った場所を言え
何か手がかりになるかもしれない
それと ここから街へ戻る道を教えてくれないか
ありゃりゃあんた迷子なの？
……
ん
なんかワケありかな…
なーるほどねー…
仲間に見捨てられて置きざりにされちゃったワケか
かなしーね世知辛いね泣けてくるねえ
こいつの言い草聞いてると悩んでるこっちがバカみたいだぞ…


でもだいじょーぶ
元気出しなって!
そんな傷心な
セネセネには
あたしがついてるよ
セネセネ…!?
ずこー
セネセネの妹 助けるのに
協力してあげても
いっかな～～～なんて
目的はなんだ
さっきから
ありゃ
バレバレ?
このブローチのこと
聞きたいってのも
あるけど
一番の目的は…


森を抜けた先にこんな場所があるのか…
んーん
遺跡船に元からある建造物だよ
お発見！
街なのか…？
行き止まりだぞ
ふっふ〜ん シロートはこれだから…
はーい 手ぇ当てて！
？
爪術使う時みたいにこーやって集中すんの


ゴゴッ
ゴゴゴッ
キィィィ
ゴゴーン


一人分の爪術じゃ足りなくてさ捜してたんだよね爪術士!
爪術の力で開く…のか?
そーみたい
あたしも原理はよくわからないんだけどね
やーセネセネが仲間になってくれてよかったよ!
誰がいつ仲間になったんだ
……
「爪術」って…いったいなんなんだ?

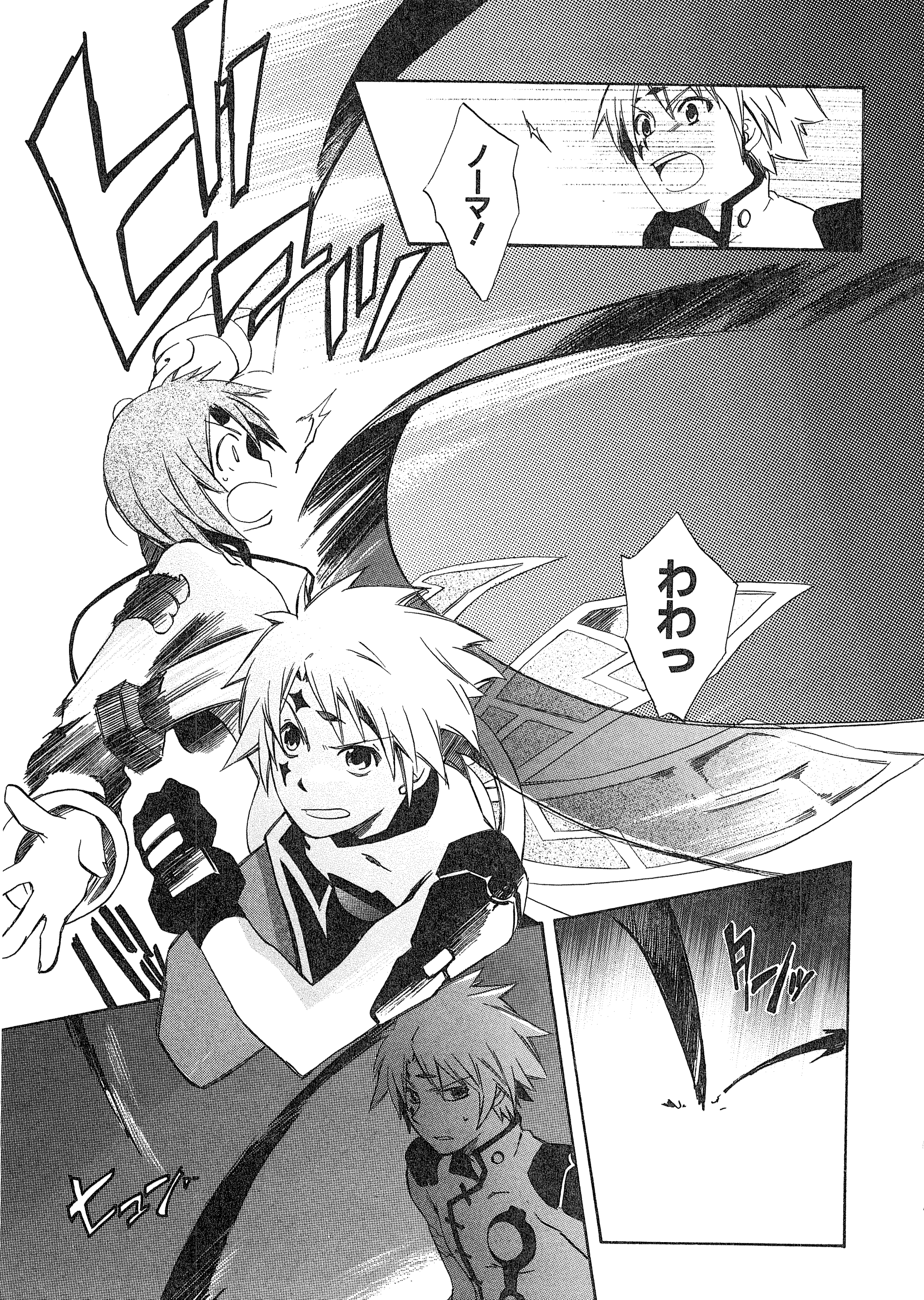

さーねー
爪術士って特殊能力人間が出てきたのはここ50年ほどだって聞くけど
この船が創られた元創王国時代にはもしかしたら当たり前に使われてたかも…って説
ねね？わくわくしない!?
……別に
んー
あんまし爪術にいい思いなさげ？
ま あたしらは一般人から見たら化け物扱いってことも少なくないしね
無理もないか


くだらない話はいい
シャーリィを助けるのに協力するって言ったな
具体的に何をしてくれるんだ
情報屋？
オレも保安官をしていて遺跡船の内情には詳しいつもりだったが
ヴァーツラフ軍が来ているとはまったく知らなかった…
そのスジの専門家に協力を依頼しよう
やつらが何を考えているのかはわからないが遊びにきたわけではあるまい


遺跡船も…メルネスも…もはやただの言い伝えで片付けることはできないと考えるべきだな
そこでおとなしくしていろ！
もっとも騒いだところでどこにも届かんがな
わたし…どうなるんだろう


お兄ちゃん
無事かな…
無事だよね
もっと早く
こうすれば
よかったのかな…
――あんたも…
捕まってきたの?
誰か…いるの?


キィィィ…ン
ししょーの
記録によると
このあたり
なんだけどなあ
ししょー？
師匠のことか
そそ
ま ししょーなんて
呼んでるけど
これがまた
ロクでもない
やつでさ～


ノーマ！
わわっ


ビュッ
ぎゃー
なっ何これ！セ…セネセネ〜ちゃんと守ってよ！
ひ〜っ
わかってるよ！
ありゃ？
ヒュッ
誰だ！
姿を現せ！


Chapter.6
ふかし
不可視のジェイ


ビュッ
ビュッ
ヒュッ
おい ノーマ！
サッ
ミシ
「情報屋(じょうほうや)」はどこにいるんだよっ
え〜〜〜 おっかしーなあ！
こんなはずでは…


ばちっ
ふっ
そこかっ
あっ
!
!
魔物…なのか？
こう暗くちゃ…
セネセネ！


任したよ！
ポォ…。
――！
そうか
タッ
今だ
ノーマ！


おっけ〜
!
見つけたぞ！捕まえ――…
！


あ
あ


ああああああーーっ
なーに なーに？
知り合いだったっての？
知り合いというか…
俺の行く先々に現れて！なんなんだよお前は！


まだ2度目じゃないですか
ちょっと自意識強いんじゃないですか?
なんだと!
まーまー
でもさ 急に襲ってきたりしてあぶないじゃーん
あんた何者?
侵入者用のただの脅しですよ
脅し?
あーあ…普通なら大抵さっきのでビビって引き返すんですけどね
どうしたキュ? 何かあったキュ?


ポウッ
ちょこーんっ
ポウッ
!!?
わーーっっ
出てきちゃダメだってば!
ぽゅ
キュア
ぎょっ
キュア
キュキュキュア




お客様だキュー
お客様だキュー
歓迎するキュ〜〜!!
キュ
キュキュ
わらわら
だ…誰サマたち…?
なんだこの生き物!?


誰かいるの…？
あなたは…？


あたしは
フェニモール
「フェニモール・ゼルヘス」よ
!
「ゼルヘス」…
「祝福」っていう
意味の誠名ね
素敵な名前


今のあたしの状況じゃとても誰かを祝福する気にはならないけどね
わたしは
…シャーリィ…です
あたしの村の子じゃないわね
他の村も…あいつらに見つかってるのね
ここはどういうところなの？
わたしたち…どうなるの？


あたしと一緒に連れてこられた仲間は…みんな死んだわ
殺されたのよ…あいつらに
もうっ！
どうしてみんな出てきちゃったんだ！


キュ?
村にお客さん来るの珍しいキュ!嬉しいキュ!
キュ
キュ
キュ~
そうだキュ!くつろいでいくといいキュ!
な…何何こいつら!?あたし初めて見た!
ししょーの記録にも書いてなかったよ!
ラッコがしゃべってる…
ラッコじゃないキュ!


キュッ
キュッポたちは「モフモフ族」という由緒正しい種族だキュ！
モフモフ…
モッフ
モッフ
まんまだな…
自己紹介が遅れたキュ！
モフモフ族のキュッポだキュ！押忍！だキュ！
同じくピッポだキュ！キュッポ兄さんの弟だキュ！
詩人をしているキュ！


あーっもーっ
不用意にぺらぺらしゃべったら駄目だったら!
押忍…。
詩人…?
——先ほどキュッポたちが言ったとおり
彼らはモフモフ族といって遺跡船の古くからの住人です
ずっとひっそりと平和に暮らしてきました…
彼らの存在が外の人間に知られればモフモフたちの暮らしは穏やかではなくなってしまうでしょう
で…こいつらの存在を隠すためにここに立ち入った人間を追い返してたってことか
さっきみたいに
そうです



——見られてしまったからには仕方ありませんね…
げっ
すっ
!
…どうする気だ
フフッ どうもしませんよ …ただ…
ただ…？
誰にも言わないでくださいね
し――っ
……？ ？？？
そんなんでいーの？ なんかあたしらけっこー世紀の大発見してる気がすんだけど…
情報が漏れたらどうするんだ



大丈夫です
あなた方が情報を漏らした場合・・・すぐにわかりますから
？
そういえばセネルさん
クロエさんやウィルさん…それにシャーリィさんはどうしたんです？一緒じゃないんですか？
あ そだそだ！セネセネの妹攫われちゃって大変らしーんだよね！
んでこのへんに情報屋「不可視のジェイ」のアジトがあるって噂思い出して来てみたんだけど――…
あんた知らない？遺跡船随一の事情通！決して姿を見せずにその情報を売る謎の…
どういうことだ


へっ？
俺たちの名前を…どうして知っている！
お前もシャーリィを狙ってるのか!?
「セネル・クーリッジ」遺跡船初乗船は三日前
…


乗ってきた小型船が転覆し遺跡船内海港に打ち上げられた模様 アーツ系爪術士でかっとなりやすいタイプ
「シャーリィ」セネル・クーリッジの妹 彼と同日に乗船
金色の長い髪を持ち遺跡船の鍵を握る「メルネス」とみなされあちこちの勢力に狙われている
現在クルザンド王統国の特務兵に囚われ中
!
…なっ…
…以上あってます？
はじめまして
ぼくが「不可視のジェイ」です


本来なら直接顔を合わせての取引はしないんですけどね
あの「不可視のジェイ」がこ〜んなちびっこだったなんて!
157cm
155cm
ちびっこは余計です
大して変わらないじゃないですか。
だから姿を隠して情報屋やってたり?
違います! 姿がばれると仕事がしにくくなりますから
シャーリィを狙ってたわけじゃないならいい!
シャーリィを攫ったやつらについて何か知ってるのか!?
…
まあ待ってください
ぼくが正体を明かしたのにはそれなりの理由があるんですよ?


セネルさん
あなたは
ぼくの知らない
「メルネス」に関する
情報を持っている
はずです
ぼくの情報と
あなたの情報で
取引しませんか?
取引?
そうです


ぼくはあなたの欲しい情報を
あなたはぼくの知らない「メルネス」に関する情報をお互いに提供する
どうです？
俺は…何も知らない！シャーリィだって無関係…
あ あのう〜…
なんだよっ！
い…いやさ…
セネセネの妹が…メルネス…とか
話についていけてない人がここにいるんですけど——…


さっきぼくが言ったとおりですよ
光の柱は見ませんでしたか？
ああ！
なんかあのビカーって光ってたやつ!?
「光の柱立ち上りし時メルネスは再び蘇らん」
アレが出たのがセネルさんたちが着船した時と一致するんですよ
げげっ！てことはセネセネも狙われてたりするわけ!?
それが…シャーリィさんだけなんですよね
そのあたりぼくも詳しいことを知りたいと思っていたところです



それに……ただの言い伝えに国が動くというのもおかしな話です
彼らはこの船に関する「何か」を相当つかんでいるはずだ
セネルさん
ぼくはあなたの持つ「情報」が欲しい


――ねぇ
さっきから気になってたんだけど
どうしてそんな服着てるの？
あんたも「水の民」なんでしょ


俺たちは関係ないって言ってるだろ
Chapter.7 祈る人


…セネルさん…
今 あなたとあなたの妹さんが置かれている状況 わかってます？
関係ないで済ませて逃げ延びれる状況でもないと思いますけど
…何が言いたいんだよ…
ま～ま～！


セネルさんは船について間もないんでしたよね
まず遺跡船についてお話ししましょうか
シャーリィさんがこの船にとってどれだけ重要な存在なのか知れば気が変わるでしょう
……?
……
ちょっと待った!
それってお金って取ったりする? あたしも聞いちゃっていいわけ?
STOP!


…そんなセコイ真似しませんよ
船の内情にはもちろん詳しいですけど 遺跡船そのものに関してぼくがお話しできることは一般の人と大差ありませんし
確証のない情報を売る気もありません
……少し長くなりますよ
「元創王国」と「大沈下」はさすがにご存知ですよね
大沈下ってなんだキュ?
大沈下っていうのは数千年前に起こったと言われる大災厄のこと


大沈下が起こる前 ――かつてこの世界には 今とは比べ物にならないほど 高度な文明が存在して いたと言います
大昔 荒れ狂う 海によって大陸の半分が 沈んだって言われて いるんだ
その中で人類は 巨大な船の上に 王国を作りました
それがこの「遺跡船」―― そして「元創王国」です


全長120キロ 全幅60キロ 全高9キロ
人口は今のところ灯台の街だけで約千五百人
発見されたのは15年前… 当時はこれを船と認める者すら少なかった… これほどの遺跡は類を見ません
どうしてこんな巨大なものが何千年もの間発見されなかったんだ?
動いているから…ですよ


航行速度もバラバラで いつどこに行くかも わからない
誰かが動かして いるのか…あるいは 太古のシステムが今も 生きていて走り続けて いるのか
それすらも今の 段階では不明
なぜ船の上に 王国を創り上げたのか
その王国がなぜ 滅びたのか
なにもかもが 謎だらけです
世界中の学者が おおいに興味を示す はずですね
この船の謎が解ければ 一気に歴史の 解明が進む


今はまだいい
しかし 事によってはこれからあなたたち…いえシャーリィさんは世界中から狙われ続けることになるんですよ
そこへ〝光の柱〟とともに現れたのがあなたたち兄妹です
な…なんか…もしかしてあたしすっご～～く大変な話に巻き込まれてたり…
…一番の認識不足はあなたでしたね
あ…あはっ
あはははは—…


あ…
そういえば…ブローチ…
セネセネの妹…のだったよね
あたしが探してる遺跡船の財宝に似てた…
まさか本当にこの船と何か関係が…
元創王国を治めていたのが「メルネス」という存在
これは発掘された文献による確かな史実です
…それで?
なぜシャーリィさんだけが狙われているのか
話していただけないならぼくのほうから聞きましょうか?


メルネスを含め元創王国を創り上げた古代文明人はぼくたちとあらゆる点で異なった存在だという話があります
人？ みんな爪術が使えたり…ってこと？
それもありますが——
アッ
煌髪人…！


そう
言い伝えですが水中で呼吸ができたり
髪が光を発したりすると言われています
こういう考えもできますね
煌髪人は大沈下を予見して荒れ狂う海にのまれても生き残れるよう進化した または させられた種族だとか
もしくは文明が進化したことによって それを可能にした ということも考えられます…
──まなんにしても
彼らの秘密を解明することができればその答えを知ることができる…とまあメルネスの重要性は計り知れないわけです
さすがにそれはただの言い伝えっしょ〜あたしも聞いたことあるけどさ
水中で呼吸だのなんだの蛍やサカナじゃあるまいし〜
──あなたの妹シャーリィさん


煌髪人ですよね？
――暗くてはっきり見えないけど
その髪の色…あんたあたしと同じ「水の民」よね

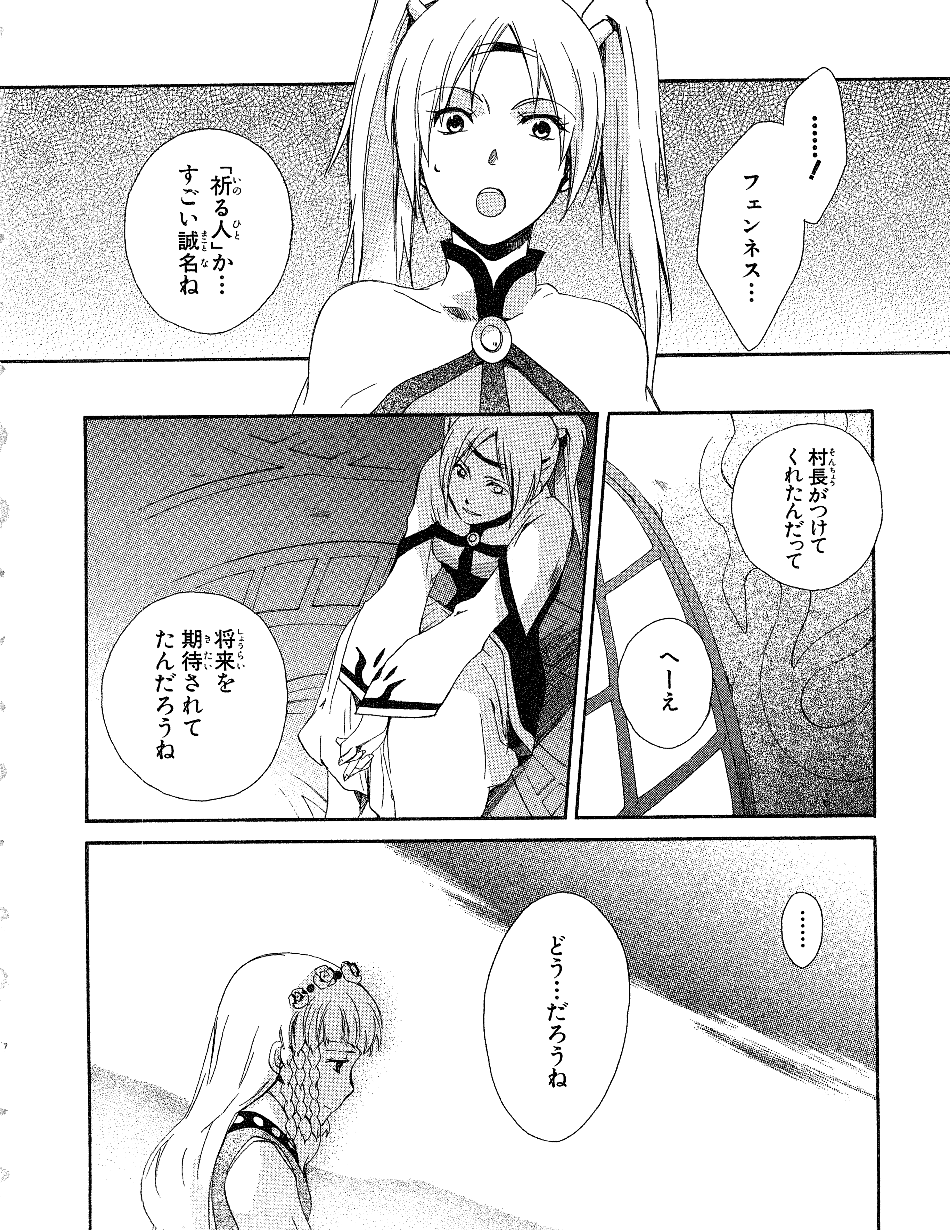


どうしてそんな服着てるの…？
これは…目立たないようにってお兄ちゃんが…
お兄さんがいるのね
うん
わたしのことずっと守っててくれた…
ねぇ…変なこと…聞いていい？
ん？
まだ生きてる？



——うん
もちろんだよ
そう　よかった
悪かったわね　変な聞き方して…　あたしにも双子の妹がいるの
村が襲われた時　離れ離れになって…


きっと無事だよ
…ありがと
ねえ
あんたの誠名も教えてよ
?
シャー…
フェンネス
シャーリィ・フェンネス…


……！
フェンネス…
「祈る人」か…
すごい誠名ね
村長がつけてくれたんだって
へーえ
将来を期待されてたんだろうね
……
どう…だろうね


！そうだ…「殺された」って言ってたよね
どうして…
どうして!?
そんなの決まってるじゃない
あいつらが「陸の民」で
あたしたちが「水の民」だからよ
そ…そんなの…
あんたもお兄さんもよく我慢できるわね！陸の民に変装するなんて
あたしだったらそんなの死んでも——…
ガチャ
！


!!!
あっちだ…あの青い服のほう…
きゃ…
——っ いやっ 離して!!
痛っ
フェニモール!!
待って…連れていかないで!
やめてください!!
ああ!? 邪魔だ!


眠ってろ！
ガッ
シャーリィ
ほら
来いっ
いやっ!! いやよ！離して!!
死に——たくないいっ
……様


メルネス様
メルネス様
ああどうか我々をお救いくださいませ
メルネス様
メルネス様
シャーリィ
あっ
ぱっ
お兄ちゃん…お姉ちゃん！


シャーリィ もうすぐね
大丈夫 自分を信じて！
あなたならできるわ
シャーリィ 俺も…
そばにはいてやれないけど… 応援してるからな
お兄ちゃん… お姉ちゃん…


……
……うん
それがどうしたっていうんだ
?
シャーリィが煌髪人(こうはつじん)だったらなんだっていうんだ


さっき順を追ってお話ししたでしょう…メルネスの――…
メルネスとか煌髪人とか昔の言い伝えとか！
そんなの関係ない！
なんということだ
もう…終わりだ
熱い
ああ私たちは…また…数千年の時代を…
苦しい…
ごめんなさい…ごめんなさい…


どうして放っておいてくれないんだ！
何もしてない！シャーリィは…
？
「メルネス」なんて名前じゃない
シャーリィはシャーリィだ
ちゃんと笑ったり悲しんだり…怒ったりする
普通の女の子だ



！
フェニモール!?
はっ
よかった…生き
あ…あたし…
生き…てる？


──っ
ダメだよ
フェニモール!!
動くなんて…
…どうしよう…
フェニモール
大丈夫？
苦しい？
ん…
ちょっとね…
わたしに爪術が…
力があれば
治してあげれるのに
痛…っ
熱…い
こんな…


こんな想いをして…
みんな死んでいったんだ…
お父さん…お母さん…
陸の民なんて…
大っ嫌い…
ねえ…知ってる?


どこかの村で
メルネス様が
生まれたんだって
けっこう
確かな…話
らしいよ…
メルネス様がいるなら
きっとあたしたちを
救ってくれる
そう…かもね
そうよ！
あいつら…
あの忌々しい
陸の民どもから
救ってくれるのよ
だからそれまで
頑張ろう…
シャーリィ


……
ね
水の民とか
陸の民とか
そういうの
やめようよ…
…?
何言ってるの
…あんた?
そんなの…
人それぞれだと
思うの
陸の民の人たち
だって悪い人
ばかりじゃ――…
最低
それ…陸の民を
庇ってるの?


よくそんなことが言えるわね！
あんたそれでも水の民!?
仲間が殺されてるのよ！世界中の！
あたしたちが今までどれだけあいつらに苦しめられてきたか…
で…でもっ
ほんとうだよ！優しい人だっているもの
だってお兄ちゃんは——
はっ
……あんた…あんたのお兄さんってまさか——


ずりっ
！フェニモール！動いたらキズが…
近寄らないで！陸の民がお兄ちゃんですって⁉
あんたのその服わかったわ…あんた…陸の民の中で暮らしてたんでしょう⁉
——信じられない…自分だけ陸の民に媚売って今までのうのうと生き延びてきたのね
たくさんの仲間が陸の民に苦しめられてるっていうのに


裏切り者!!
ごめんなさい…
シャーリィは何も悪いことなんかしてない!


シャーリィが危険に
晒されてたら
助けるだけだ
ズッ
?
ジェイ――?
そういうふうに…
言ってもらえる人が
いることは…
シャーリィさんに
とって 大きな
存在でしょうね


あーあ
認識が変わったのはぼくのほうかもしれませんね
──仕方ありません
あなたからは何も聞き出せそうにありませんし
シャーリィさんを助けるために協力しましょう
ぼくもセネルさんたちについていかせてもらいますよ
何?
ま
あくまで情報屋としてですけど



ついていけば いろいろなことが わかりそうですしね
──すぐ本気に なっちゃって 困った人ですね
んー
それだけ 妹のこと大事に 想ってるって ことっしょ
あたしも余計なこと イロイロ言っちゃった …かなあ
あちゃー
ジェイ！
お仕事の依頼 だキュ！


手紙？
顔を見せずに仕事をする手段ですよ
ありがとうキュッポ
！
なるほど…
これはちょうどいいですね
ニッ
ガラガラ
ガラ
メルネス搬送準備完了しました！
よし煌髪人どもを移せ
ふふ
いよいよ始まるな…


キィ…
出ろ
これからお前たちをヴァーツラフ将軍閣下のもとへ移送する
Chapter.8 合流




Chapter.8 合流（ごうりゅう）




モタモタ歩くな!
さや…



きッ
ケガをしているんです！少しは――……
すッ
中は私が見張ろう


……
よし出発しろ
「雪花の遺跡」へ！
キュッポ これよろしく
へー 返事も手紙で出すんだ
もちろんです 顔を隠しての仕事ですからね
ま 今回はその必要はないんですけど
んん？



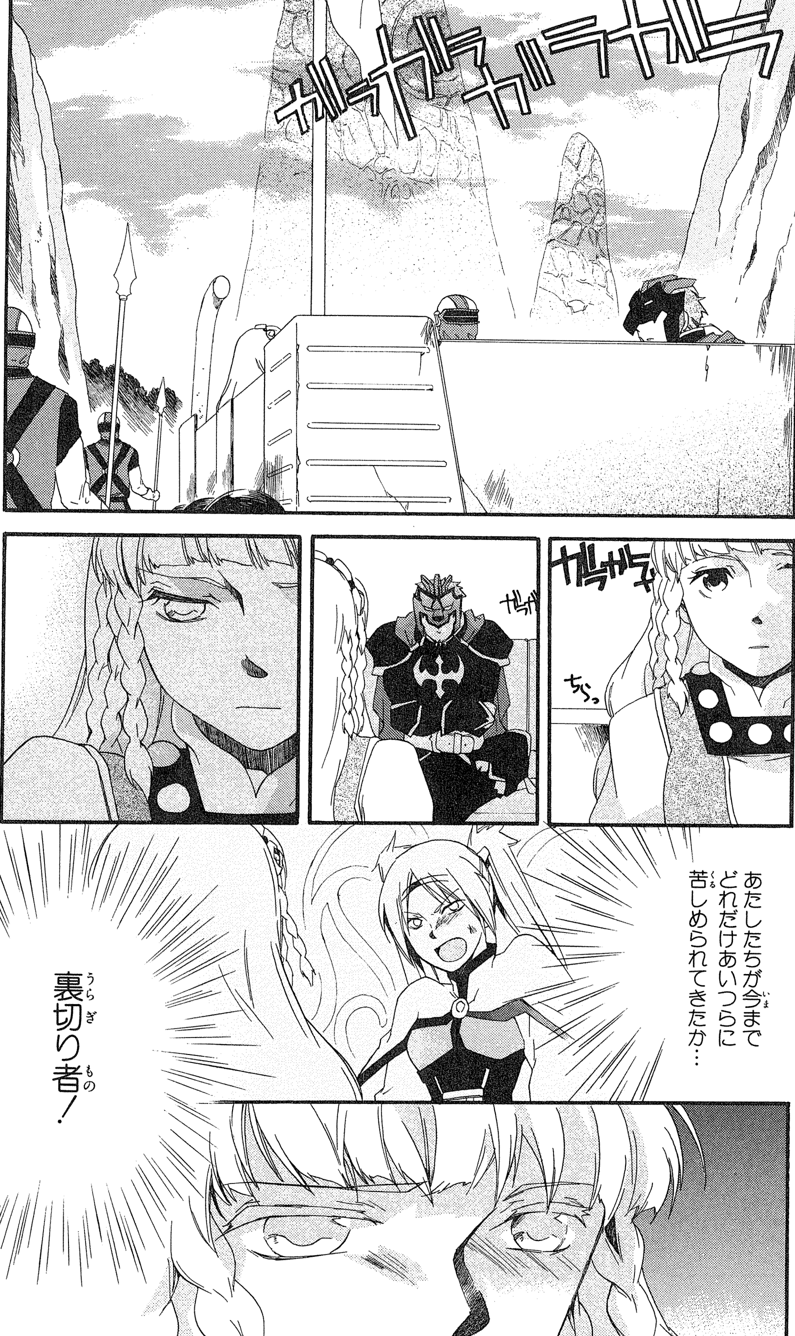
さて ぼくが調べたところ
シャーリィさんは「雪花の遺跡」に護送されるようです
げえっ 雪花の遺跡ってあれっしょ? 封印が厳重すぎて最奥までたどり着いた人はいないっつう…
何か重要な場所なのか?
わかりません
しかしなんらかの目的があって目指していることは確かでしょう
でもさ 雪花の遺跡ってこっからだーいぶ遠いよね?
船を使いましょう


幸いこちらにはマリントルーパーがいるじゃないですか
……ちょっと待った
どうしたんです？運転できないとでも？
い…いや
俺には
この船の地理がわからん


これが遺跡船の地図です
このあたりが現在ぼくたちのいる場所
シャーリィさんはおそらくこのルートで護送されているはずです


もちろん
ヴァーツラフ兵も
一緒です
しかし遺跡に
連れ込まれたら
もっと厄介だ
護送中が
チャンスですね
てことは
フツーに船じゃ
ないと間に合わな
そーだね


ええ
護送ルートに崖に挟まれて軍の行動が著しく制限を受ける地点があります
奇襲にはうってつけですね
そこへ向かいましょう
奇襲!? あたしら三人で!?
相手は軍隊でしょ?
大丈夫ですよ ぼくが作戦を考えてるんですから
それに
三人じゃありません


ガラガラガラガラ
ガラガラ
ガラガ
ちらっ
あたしたちが今まで
どれだけあいつらに
苦しめられてきたか…
裏切り者！


ガチャ
！
ガチャ
手を出せ
手当てしてやれ
よく効く薬だ
え…
スティングル様！


なんだ?
いいえ…
ここでいいのか?
このあたりで待ち合わせてるんですけど…
待ち合わせ? 誰と??
応援があるのか?
応援というか…
きみが「不可視のジェイ」なのか?


?!
あっ
クーリッジ!!
セネル!?
ウィル…
クロエ…!?


クーリッジ…お前！
こんな所で何をしている！
それはこっちのセリフだ！
ちょっとちょっとお
いきなりケンカはじめないでよ！
セネセネってこーゆーのばっか？
……
!? ……
あなたがジェイ…か？
あ ジェージェーはあっち
ちびっこいほうね！
変な呼び方しないでください！
ちびっこいは余計です


はじめまして
ぼくが
ジェイです
オレが
仕事の依頼を
出したウィルだ
依頼？
もしかして
さっきの手紙？
そうです
ヴァーツラフ軍の
動きとシャーリィさんの
行方についての情報
というお話でしたね
あの情報屋の
ジェイが姿を
現すとは…
ちょっとした
情報収集ですよ
シャーリィさんを
助けるのに
しばらく同行させて
いただきます


セネルさんもあなた方の目的も同じだと思いますからここまでお呼びしました
シャーリィさんは現在雪花の遺跡へ向けてヴァーツラフ軍に護送されている最中です
まもなくこの崖下を通過するはずです
そこを狙ってシャーリィさんを助け出します
助け出す…？
あなた方もそれが目的で情報を買いに来たんでしょう？
協力していただけますね？


アーツ系が
ぼくを含めて三人
ブレス系が二人
爪術士が五人います
ヴァーツラフ軍も警備に力は入れているでしょうが比較的少数です
これだけいれば十分でしょう
…まさか
このメンツで作戦を行うのか?
……
……
はいはーいっ



爪術士同士仲良くしようよ～♡
?!
ってなわけでまずは自己紹介！
は？
「は？」じゃなくて～ほらほら
まずはそこのメガネおやじ！
ピキ
だぁれがオヤジだっ！
ゴスッ
んごふっ
…相変わらず容赦ないな…
……あれは痛い…
おぉおおおぉぉ


はっ
……
ぷい
ウィル・レイナードだ
ウェルテスの保安官を務める博物学者でブレス系爪術士だ
クロエ・ヴァレンス
アーツ系だ
見てのとおり剣を使う
よろしく
ふんふん
「ウィルっち」に「クー」ね！
よろしく！
く…クー!?
ウィルっち…
…あだ名のセンスないな
お前…
いーのっ
あたしはあたし専用のあだ名をつけるのが趣味なの！


んじゃ 次はあたし！
あたしは ノーマ・ビアッティ！ 今をときめくすご腕トレジャーハンターよ！
トレジャーハンター!?
そ！ ちなみに ブレス系で～す
ミ
…ブレス系の…
トレジャーハンター…!?
ゴゴゴ
まさか お前… 水晶の森を荒らしていたトレジャーハンターではあるまいな…
えっ なんで 知ってんの？ あたしってば けっこー有名…
お前かっ 貴重な自然景観を台なしにしまくっていた大バカ者は!!
へっ？


台なしって…
……あー…
バカ者!!!
ふごうっ!!?
いいか! この船は生きた遺跡なんだ!
すべての景観がすばらしい貴重な歴史の財産だ! それを爪術で荒らすなど!!!
まったく最近のトレジャーハンターはなっとらん!! ただでさえ世界の遺産を私欲のために侵す行動など
レイナード レイナード 落ち着け
……大丈夫なのか…このパーティで…
…だと思ったんですけど…


さて作戦の説明をします
ぼくたちは崖上に隠れて護送部隊がここを通過するのを待ちます部隊が来ても動かないでください
ぼくが合図をしたら隊列の先頭にありったけブレスを放ってください
部隊の意識をそちらに集中させます
わかった
了解!
そしてセネルさんとクロエさん
おふたりは崖下に潜んでいてもらいます
ブレスが打ち込まれ部隊の気がそれているうちにぼくがシャーリィさんの近くに向かって煙幕玉を投げます


合図をしたら煙幕の中からシャーリィさんを連れ出し――
あそこ
あそこの洞窟に入ってください
「毛細水道」という遺跡に繋がっています
中に入ると非常通路があります
道順はあとで説明しましょうそこを使って逃げ延びてください
以上ですあまり時間がありません急いで配置についてください
おお～


ガラガラガラガラ
！来た…
ざっと18…いや9か
シャーリィさんは…
──あれか！
！
トリプルカイツのスティングル…メラニィもいるな
…やっかいだな
──いきますよ！


しっかりやるんだろうな…
あったりまえでしょ！あたしの実力見て驚くなよ～～！
―5
お
4…
3
…私は
2
私は
お前のことをまだ信用していない
…忘れるな
1…！



ぜぇ…ぜぇっ
あにき…大丈夫かい？
アホウ！心配無用じゃ！
Chapter.9
奇襲
あいつらああ…よくも…
メルネスは捕獲した
引け！


待て
こいつらを生かしておくのか?
……そうだな…
ふふっ
皆殺しにしろ
!!!
貴様らあああっ


やめておけ
遊んでいる暇があるなら次の行動に移れ
時間の無駄だ
メルネスは手に入った
将軍閣下もお待ちだ
……
フン
まったく
つまらない仕事だ
燃やしてしまえば早いだろう
火をつけろ
――そうだな


ゴオオオオオオ
アジトが… 俺たちの…
ゴォォォォ


あはははははっ
く…
待たん…かいっ
コラっ ワレエ!


ド畜生オオオオオオッ
──あんの赤いやつら
ザッ
次会ったらただじゃおかんからのう!


3…
2
1！
今です！


おーっ
ドオ


!!?
何事だー!?


魔物か…!?
いや…
…フン
止まれ!
隊列を崩すな!


!?
なんの音じゃ…？
あにき！あそこ…！
あいつら…っ


ドッ
うわっ
もわ
!?
ちっ
小癪なマネをしてくれるね
スティングル部隊はメルネスから目を離すな
ん…?


あんの女…!!
ここで会ったが100年目じゃあ!
覚悟せ…
ぶわっ
なんじゃい この煙は…
……中でつながっちょるようじゃの…
行くぞ ギート!!
あにき!?
今だ! セネルさん!


行くぞ！クロエ!!
むっ
指図するな！
今度こそ必ず助け出す…
シャーリィ！どこだ!?


!!!
お兄ちゃん…!!
何…
ここは…
フェニモール歩ける?
逃げよう!
お兄ちゃんが
助けにきて
くれたんだよ
お兄ちゃんって…
よかった…
生きてた…
シャーリィ
そこかっ
今——…


ガチャッ
メルネスは渡さんぞ
……‼
お前は…
メ…なんて？
まずい…よりによってこいつに阻まれるなんて


お前に聞きたいことがある！
すっ
クロエ？
右腕に蛇の入れ墨のある男…
お前はあの時の
私の両親を殺したあの男か!?
!?


仇…!?
クロエ！どういうことだ？
クロエ…
ヴァレンス家の一人娘…か
大きくなったものだ
一度助かったその命
わざわざ捨てにきたか


やっぱりお前…なのか
お前が…
お前だけは!!
ギリッ
クーリッジ…お前はシャーリィを連れて逃げろ
お おい…
ヴァレンス家の誇りにかけて！覚悟っ！


……っ!!
ギィー
今だ
フェニモール！
ううん
シャーリィ
お兄ちゃん！
シャーリィ
あそこの通路だ
先に行け！
お…お兄ちゃんと
クロエさんは？


必ず…後から行くから
早く！
!!!
ドスッ
くそっ


クーリッジ!?
お兄ちゃん


たあっ
うわっ
当てる気か！
す すまない…！
はっ
──って
そうじゃない！
余計なことをするな！
一人で勝てるわけないだろ
キーン
キン
キーン
ガッ



おっ お前に言われたくない!
ヴァーツラフに一人で突っ込んでいったくせに!
動きがバラバラだぞ!
そんなことでは!…
ゴッ
うわ
きゃあっ
下がれっ
お前こそ!


……
何をやっとるんだあいつらは…
あっちゃ〜〜〜
二人とも
次の行動に移ります
すぐ来てください
次？
メラニィが消えています


シャーリィ!
フェニモール
先に逃げて
何言ってんのあんた!
捕まりたいの!?
お兄ちゃんたちを置いて わたしだけ逃げるなんて…!


……陸の民同士が…仲間割れしてるだけじゃない！
助けにきてくれたんだよ！
なんだこの煙…っ
目が痛え
護送車はどこだ!!
どうしてそこまで信じられるのよ!!
あいつらみんな陸の民なんだよ
陸の民とか水の民とか関係ないよ
だって


だって…
わたしのお兄ちゃんだもの
それにわたし…
守られてばかりはもう――…


爪術の光が見えるぞ
こっちだ！
しまった見つかるぞ！
クーリッジ！
お兄ちゃん!!


パミュ
!
ドゥッ
ビューッ
!?
パァッ
!!
あれは――……


くっ…!?
チャンスだ――…
クロエ!! 行くぞ!!
!!


——ぐう
走れ!!
逃げるぞ
クロエ!
——この男との勝負がまだついていない
私に構うな!
先に行け!!


置いていけるか!!
スティングル様!!
…大丈夫だ
……
こっ…
煌髪人が…


煌髪人が逃げたぞ!!
――まったくあの男
わざと逃がしたんじゃないだろうね
先回りですか
思ったより頭が切れるおばさんだなぁ


『閃紅のメラニィ』……
ですね
……初めて見る
顔ぶれだね
あの山賊以外にも
あの娘を狙っている
奴らがいるとはね
あなたがここに
来ることも
想定済みですよ
山賊？


この地理を狙うとはなかなかいい作戦だったが
スッ
我々が何者か知っての奇襲とは
頭のほうはあまりよくないガキみたいだねぇ
…ぼくの目から見ててもあなた方の行動は少々目障りです
ジャッ
この船から消えてもらいますよ



遺跡船は現在どの国の所有物でもない
奪ったもの勝ちさ
すっ
お前たち
やはりこの船を…
「雪花の遺跡」のあのシステムを使うつもりですね？
メルネスを利用して
!
そこまで知っているとは
お前何者だ
そうさ…
メルネスの力でこの船を目覚めさせ我が国のものとするのだ
スゥ
クルザンドはガドリアとの戦争を一気に優位に持ちこめる


ガドリアだけじゃない
全世界がクルザンドの前にひれ伏すだろう!
――あれは恐ろしい力だ
これほどの究極兵器
…手に入れれば第三王子であるヴァーツラフ閣下が
我がクルザンドの王位に立つことも夢ではない
ニヤニヤ


なるほど
遺跡船にはそんなすごい兵器が隠されていたんですね
!?
そして「雪花の遺跡」にはメルネスを利用して遺跡船を目覚めさせるシステムが存在する…と
なるほどぉ！
それは知りませんでした！
いいことを聞いちゃいましたね
――っなんだと!? 知っているのでは――
何も知りませんよ
頭のほうはあまりよくないガキですから
情報提供ありがとうございます♡


こっ…
このガキ…！
ジェージェーこうわ！
ひょー
仕事です
ぐっ…
小癪なガキが!!
ゴッ
オォッ
ヒュ
ガガガガ
ガガ
カカカカ
ぎゃっ
ガ


いきますよっ！
パリッ
!!!
きゃあああああっ



―勝てる！
―っく
タタタタタタ…
はっ
こっちはダメだ


ばっ
早く
……大丈夫か？
飛び降りられるか？
ヒュ
ヒュッ



カカカ
カカッ
投げは甘い
ブレスも溜めのスキがある
なんとか…あそこまで
ポーゥッ!!…
——っ決める!!
今だ!みなさん!!
——っしまっ…


ヒョオオオオオッ


!!?
ツノ女ぁ…
ゆらぁ
見つけたからには逃がさんぞ…！
ワイの家族の仇じゃ!!!
覚悟せえ!!
フェニモール…どうしたの
行きたいなら…あんた一人で行きなさいよ！
陸の民の手なんか借りるもんか！
——どうして!? さっきお兄ちゃんを助けて…
あれはあんたが来ないから…っ
陸の民？



初出・月刊Comic REX平成18年5月号～9月号



テイルズ オブ レジェンディア2 おわり

あとがき

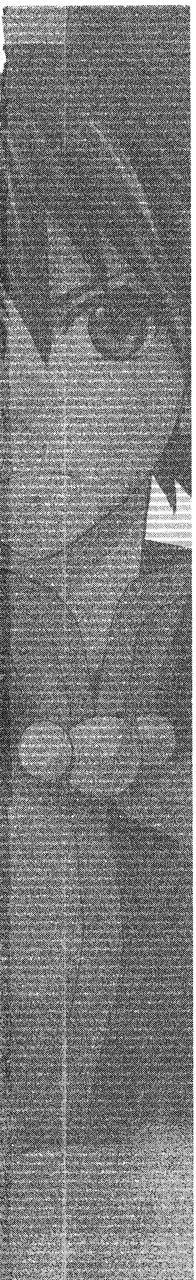


レジェンディアの世界やキャラクターの
あったかさとか寂しさとかを
どうやって描こうかと、いつも頭を悩ませながら漫画をかいています。
セネル達と一緒に悩んで、成長していけたらいいなと思ってます！

藤村

Special Thanks

☆Lさん
S・キッサンさん
松岡さん
なつきさん
ナナコさん
and you♥



REX COMICS

テイルズ オブ レジェンディア❷

著者　藤村あゆみ
原作　株式会社バンダイナムコゲームス

2006年11月1日　初版発行

発 行 者　杉野庸介

担当編集　丸山章司

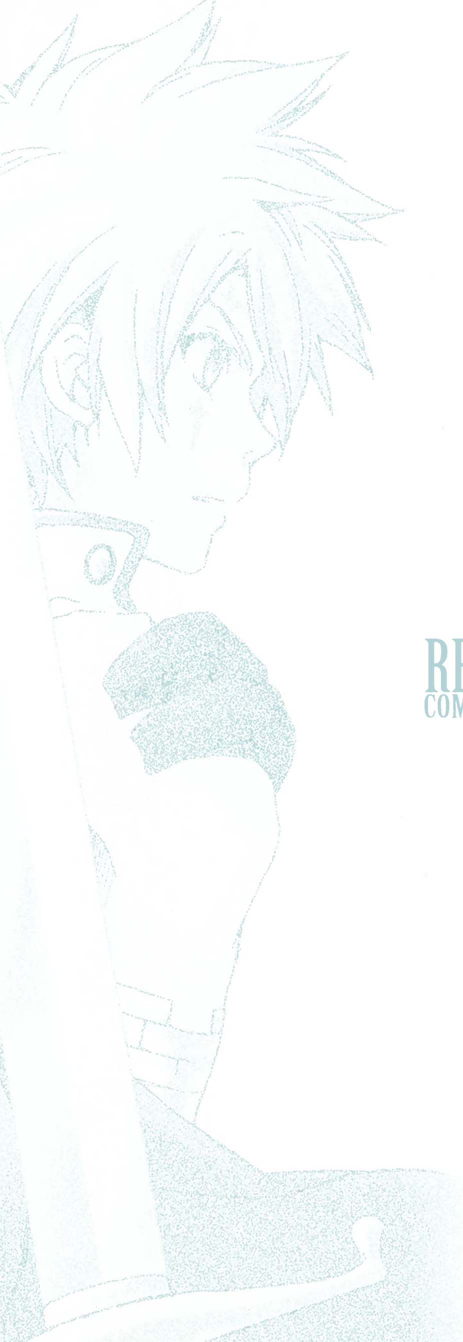
発 行 所　株式会社一迅社
〒160-0022　東京都新宿区新宿2-5-10　成信ビル8F
電話　03-5312-6133(編集)
電話　03-5312-6150(営業)

印刷·製本　共同印刷株式会社

装　　幀　WANNABIES

ISBN4-7580-6025-8

IDコミックス



REX
COMICS

REX COMICS 既刊好評発売中

私立彩陵高校超能力部 新装版 ①-③	石田あきら
ろりぽ∞ ①	仏さんじょ
ガウガウわー太2 ①	梅川和実
新装版 ガウガウわー太 ①-⑥	梅川和実
SOUL GADGET RADIANT ①-③	大森 葵
Dear Emily... ①	瑚澄遊智
少年ブランキーJET ①	佐野タカシ
じゅっTEN! ①	絶叫
げんCha! 全1巻	宗田 豪
SoltyRei－赤の淑女－ 全1巻	脚本／キムラノボル 漫画／瀧宮一隆
CYNTHIA_THE_MISSION ①-③	高遠るい
かんなぎ ①	武梨えり
たなかは 全1巻	田中淳一
蒼海訣戦 ①	納都花丸
ティンクルセイバーNOVA ①-②	藤枝 雅
テイルズ オブ レジェンディア ①-②	藤村あゆみ
住所未定(仮) ①	まりお金田
ナ＊ナ＊キ!! ①	水谷悠珠
黒地旅記－カオスアイルー ①	ゆづか正成

REX COMICS 06年10月25日発売予定

私立彩陵高校超能力部 新装版 ④	石田あきら
新装版 ガウガウわー太 ⑦	梅川和実

REX COMICS 06年11月9日発売予定

鬼ごっこ ①	黒柾志西
迷宮街輪舞曲 ①	原作／林亮介 漫画／結城さくや
ひめなカメナ ①	結城心一
まとちゃん 全1巻	結城心一

ISBN4-7580-6025-8
C9979 ¥552E
雑誌 50635-52
定価：本体552円＋税
一迅社

古代の建造物『遺跡船』に漂着したセネルとシャーリィの兄妹。
しかし、二人を追って遺跡船に上陸した
クルザンド王統国の軍隊によりシャーリィが連れ去られ、
妹を取り戻すためセネルはその後を追う。
新たなる出会いが、事実と隠された真実を導く――。
出会いと絆〈キズナ〉、その先に広がる世界を見よ！

